

第1回北見市地域公共活性化協議会 議事録

◎日 時	平成31年3月18日（月）午前10時30分～11時35分
◎場 所	北見市役所 北2条仮庁舎 3F 庁議室
◎出席者	浅野目会長、高橋副会長、南保委員、佐藤委員、森川委員、堀井委員（代理）、 小林委員、桑原委員、岩元委員、藤原委員、菅田委員、久保田委員、中島委員、 飯沼委員、尾崎委員、高田委員、山田委員、因委員（代理）、伊藤委員 （計19名） 欠席者：田辺委員、小笠原委員、飯塚委員、渡部委員、松原委員、高木委員 （計6名）
◎事務局	船戸次長、三浦課長、田村係長、品田主事、中主事補
◎傍聴者	3名

1 開 会

2 委嘱状交付

3 副市長挨拶

4 委員自己紹介

5 北見市地域公共交通活性化協議会設置要綱について 《資料1》説明。

6 役員の選任（会長）。

浅野目会長：会長挨拶。

会長：協議会の副会長指名、北見工業大学の高橋委員にお願いしたい。

—「はい」の発言— 承認

高橋副会長：副会長挨拶。

7 議事

会長：北見市地域公共交通網形成計画の位置づけと計画策定スケジュールについて事務局より説明。

事務局：《資料2》北見市地域公共交通網形成計画の位置づけ
《資料3》計画策定スケジュール等について説明。

会長：地域公共交通網形成計画策定に向けての考え方について事務局から説明。

事務局：《資料4-1》北見市総合計画
《資料4-2》北見市都市計画マスタープラン
《資料4-3》北見網走都市圏の都市交通マスタープラン説明。

会長：計画策定に向けての考え方について（参考資料）について事務局から説明。

事務局：《資料5》北見市の人口推移
《資料6》バス輸送人員数の推移
《資料7-1～4》自治区別人口メッシュとバス路線網説明。

会長 : ご意見ご発言があればお受けします。

委員 (道路管理者) : 2020年9月に最終案とあるのですが、これで決定という事でしょうか。

事務局 : 網形成計画につきましては、素案を作りましてパブリックコメントを経たうえで、期間内に進めていくことを考えております。

委員 (道路管理者) : 案が決定し形成計画という事で宜しいでしょうか。

事務局 : 2020年9月を目処に、協議会の素案をパブリックコメントを経て決定の見込みとしています。

委員 (公安) : バスの資料しかなく、タクシーの資料がありません。人間に例えれば、バスは動脈と考えて、バスにも乗れないお年寄りをカバーするのは、タクシーしかないのかなあと考えており、毛細血管的なものをどう詰めていくかを考えたら良いのかなと思っています。全道を回って気づいた事が、乗換えが分かりづらいのかなと思います。高齢者のバス利用の目的地である病院を表示するとわかりやすいかなと思います。また、バスを待つとき、冬は特に寒いので待合室などがあればよいのかなと思います。高齢者の交通事故の通行目的は、ほとんどが買物、通院、訪問です。なので、買物、通院を支えるためにいかにハード面で、スーパーに待合所を作るとか、ドアt o ドアの路線を組むとか、日赤の待合所にイスを置くとか、高齢者に優しい環境づくりが必要だと思います。

事務局 : 市内にはタクシー、ハイヤーのほか、福祉系の介護タクシー、介護の他のサービスなど、その都度ある程度詳しい資料を提出させて頂きたい。

委員 (交通事業者) : ハイヤー部門のことなのですが、タクシーって公共交通に含まれているのでしょうか。この資料で、バスの人員が2050年は減っているだろうという部分で、高齢者のバスの無料化が2012年から始まったが、実績を見ると、どっと増えている訳でもない。無料化になっても増えてはいないというのがあるのです。北見市として財政面を含めて1億5千6百万円ぐらいの経費で、このまま青天井で行くものではないと話を聞いています。はたして3年後に改善していくのか。また、事務局からハイヤー、バスも人員不足というお話がありました。これが先行きの部分で何か (アイデア) あるのでしょうか。

事務局 : 課題を抽出して、それを情報共有したいと考えていますので、公共交通の事業者の方に、運転手の採用状況でありますとか、年齢構成について資料をご提示していただき、経営者で考える今後の課題について、情報をいただきたいと考えています。その後の対策につきましては、協議会の皆様のお知恵を借りながら、将来に向けて財政面を含めて検討出来ればと考えています。

委員 (交通事業者) : 二種免許取得に要するのは3年。費用は25万円とか30万円掛かる。企業としては、人手不足でうちだけでなくバス会社さんも皆、養成という部分で苦勞をしています。

事務局 : 関係者の意見を踏まえて形づくっていくというのが、網形成計画の特徴だと思います。委員から発言がありました運転手不足というのは、全国的な課題であり、効率的な交通網を作り上げていくというのもこの目的のひとつ、皆様と情報共有し会議の中で計っていきたい。

8 その他

事務局 : 4月以降に市民の意向を把握するため、調査事業に着手予定、委託の概要は次回の協議会で説明する予定です。

9 閉会